

REAL TIMES

1995.6.20. No.9

[REAL TIMESは外国人地震情報センターが発信する、外国人支援者向け情報誌です。]
外国人地震情報センター：文責 田村 TEL: 06-941-4793 FAX: 06-941-5875

■おもな出来事 (95.6.13.~6.20.)

- | | |
|------------------------|----------------------------------------------|
| 1. 第16回 地元NGO／外国人救援ネット | 6.15. 中山手カトリック教会 |
| 2. 外国人への生活保護・国庫負担訴訟判決 | 6.19. 神戸地裁
→制度上の問題を指摘しながらも原告の訴えを却下。控訴の構え。 |
- (全2ページ)

■外国人地震情報センターは何をしてきたのか? ■

外国人地震情報センター 第2回総会のお知らせ

6月30日(金) 18:30~、大阪府立労働センター(JR森ノ宮)にて外国人地震情報センターの第2回総会を行います。外国人地震情報センターのこれまでの活動を、センターで活動したボランティアが中心となって報告します。また、7月以降の活動方針についても発表します。どうぞお越し下さい。

外国人地震情報センターは「RINK」「アジアンフレンド」「APT」「WaLaVoLa(ワラボラ)」など、関西で外国人住民の問題に取り組んできた市民団体から有志が集まって1月22日に発足しましたが、震災以後新たに加わって活動するボランティアが圧倒的に多く、登録者ベースだと400人にのぼります。7月以降も活動を継続することになったのは、阪神大震災での経験を原点に、そこから見えた問題を提起して必要なプランを実現していくことと、こうしたボランティアの大きな動きを無駄にせず、日常につなげてゆきたいという思いがあるからです。

7月以降の活動方針についてはREAL TIMESでもみなさんにお伝えします。

■外国人住民・ケースワーカーのための連続セミナーのお知らせ ■

外国人地震情報センターでは、7月1日より、現在あるホットライン機能を「震災」の枠をはずして、広く日本で暮らす外国人のための生活ホットラインとして拡充する事となりました。この5ヶ月の経験から、ホットラインの運営には判断力と行動力のある多くのケースワーカーが必要で、その不足から、受けた相談に充分な対応ができなかったことに反省をし、この度、下記の日程で連続セミナーを開きます。これまで外国人地震情報センターにご協力いただいた方だけでなく、新たに幅広いみなさまからのご参加をお待ちしています。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 第1回 7月3日(月) 入管法の基礎知識 | 古屋 哲 (RINK事務局長) |
| 第2回 7月10日(月) 女性・子どもの人権 | 森木和美 (国際結婚を考える会) |
| 第3回 7月17日(月) 震災と外国人 | 田村太郎 (外国人地震情報センター) |
| 第4回 7月24日(月) 外国人労働者と労働法 | 金築 清 (ユニオンひごろ) |
| 第5回 7月31日(月) 医療・保険窓口の実務 | 岩田 (菜の花診療所) ほか。 |

- ・場所：外国人地震情報センター（地下鉄「谷町4丁目」下車5分。）
- ・時間：午後6時30分～午後8時30分

第16回地元NGO／外国人救援ネット

6月15日、中山手カトリック教会にて外国人救援ネットの第16回会議が行われた。

★「医療費肩代わり基金」記者発表

午前11時から「肩代わり基金」に関する記者発表を開いた。基金の概要についての説明のあと、やはり具体的なケースに関する質問が多く寄せられた。各紙とも翌日朝刊に記事が出た。毎日は1面、読売神戸は写真入りの大きな記事となった。

→肩代わり基金のその後：1

19日から現地へのチラシ配布をスタート。今後被災地の外国人へ順次わたっていくものと思われます。21日現在、情報センターへの「基金」への申請はありません。ペルー人で本国へ帰国後も治療が続いているケースへ「基金」から医療費を肩代わりする可能性を検討中。

基金の受付口座は救援ネットと同じ。郵便振替 01100-2-60701 外国人救援ネット

★その他

- ・10月開催のAPEC大阪会議にあわせて、入管によるオーバーステイへの摘発が強化され、実際に摘発される例が増えています。
- ・基金で忙しくなって宙に浮いている神戸センターについて、次回の会議で具体的な議論をすることになりました。

次回外国人救援ネットは、6月27日（火）午前11時から、
中山手カトリック教会にて。

■「阪神大震災～何を学んだか」（仮称）シンポジウム準備委員会■

かつて関東大震災が発生した9月1日に、阪神大震災での教訓を踏まえて私たちの身の回りに共に暮らす外国人住民の災害時の人権をどのように守るか、政府の硬直した体制だけでなく、私たち自身の事として多面的に考え、話し合う機会をつくりたいと考えます。幅広い呼びかけを行うため、実行委員会準備会を開催します。
6月22日（木）午後7時から 全統一労働組合事務所にて（03-3836-9061）
お問い合わせはJVC（03-3834-2388）長野まで。

■外国人被災者支援連絡協議会のおしらせ■

6月28日（水）大阪市生野区のKCC会館にて。午後6時から代表者会、午後7時から幹事会です。幹事会は参加自由です。よろしくご出席下さい。

■ご協力のおねがい■

外国人地震情報センターでは、「母国語ホットライン」や「ニュースレター」（10言語で発行）による多言語での外国人住民向け情報提供活動、被災地への通訳派遣などによる支援活動の他、外国人被災者支援のためのネットワークづくりや「REAL TIMES」などを通じての問題提起、行政交渉等も行っています。7月からは震災の枠を超えて、外国人住民のためのコアセンターとして活動します。今後の活動へ向け、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申しあげます。